

[13] 延岡市小体連

(学校数 27校 児童数 6294名)

I 年間事業

	事業名	事業内容	会場
5月9日(月)	第1回理事会	○ 会計予算審議 ○ 活動計画及び事業計画審議 ○ 役員選出	延岡小
6月10日(金)	第2回理事会	○ 器械運動教室内容審議 ○ 陸上教室の概要説明	旭小
7月25日(月)	平成28年度小学校体育指導者地区別講習会【東臼杵地区】		東海東小
7月26日(火)	器械教室運動前日準備	○ 器械運動教室会場設営 ○ 指導方法確認	東小
7月27日(水)	平成28年度延岡市器械運動教室		東小
8月22日(月)	第3回理事会	○ 陸上教室について審議 ○ 器械運動教室反省	旭小
9月27日(火)	第1回事業部会	○ 陸上教室プログラム作成 ○ 競技場及び用具等の確認	西階陸上競技場
10月12日(水)	陸上教室前日準備	○ 会場設営 ○ 役員打合せ	西階陸上競技場
10月13日(木) 14日(金)	平成28年度延岡市陸上教室	○ 100m、50mH、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、800・1000m、4×100mリレー ○ アトラクション、模範走(成迫健児氏、清山ちさと氏)	西階陸上競技場
11月25日(金)	第4回理事会	○ 授業研究会	西小
1月27日(金)	第5回理事会	○ 授業研究会	南方小
2月24日(金)	第6回理事会	○ 年間事業反省	旭小

II 事業部のあゆみ

1 器械運動教室

- (1) 大会名 平成28年度延岡市器械運動教室
- (2) 期 日 平成28年7月27日(水)
- (3) 会 場 延岡市立東小学校
- (4) 参加者 延岡市立の小学校に通う3・4年生の希望児童 164名
- (5) 内 容 延岡商業高校生徒及びさくら体操クラブによる模範演技
鉄棒(逆上がり) 跳び箱(開脚跳び)
- (6) 実施方法 ○ 児童をA、B2つのグループに分ける。
(Aグループ:鉄棒→跳び箱 Bグループ:跳び箱→鉄棒)
○ 各グループを10班に分け、少人数での実技指導を行う
- (7) 日 程 ○ 開講式 9:00
○ 模範演技 9:15
○ 実技指導 9:55
○ 閉講式終了 12:25
- (8) 表 彰 参加児童全員に、修了証を配付する

(9) 反省 (成果と課題)

- 綿密に指導法等の打ち合わせを行ったことで、共通した指導のもと逆上がりは20%、開脚跳びは77%の参加者が新たに技を習得できた。
- 98%の児童が楽しかったと回答していた。その理由として技ができるようになったことが最も多く、他にもコツが分かりもう少しでできそうになったことや先生方から褒められたりハイタッチをしたりしたことなどが挙げられていた。
- 児童が技を習得できるようにするために場の設定や段階的な練習の在り方についてさらに工夫していく必要がある。また、この時間にできなくても練習してみようと思わせるためのきっかけや技のポイントをしっかりと伝えることができるようにしていきたい。

2 陸上教室

- (1) 大会名 平成28年度延岡市小学校陸上教室「オリンピックゲームズ」
- (2) 期 日 平成28年10月13、14日
- (3) 会 場 西階陸上競技場
- (4) 参加者 延岡市立の小学校に通う6年生児童(一部5年生児童を含む)
- (5) 種 目
 - 100m ○ 50mハードル
 - 800m(女子) ○ 1000m(男子)
 - 走り幅跳び ○ 走り高跳び
 - ソフトボール投げ ○ 4×100mリレー
- (6) 実施方法
 - 宮崎県小学校体育連盟標準記録認定要領及び、陸上競技ルールブック2016に則って行い、一部ローカルルールを採用する。
 - 延岡市の小学校を2グループに分け、2日間かけて開催する。
- (7) 表 彰 各日、各種目の上位8名を表彰する。
- (8) 反省(成果と課題)
 - 立派な競技場で活動できたことや電子タイマーでの測定など陸上競技の醍醐味を味わい、多くの学校の児童と競い合えたことがよい刺激となった。
 - トップアスリートによる模範走やポイント指導により陸上競技に関する関心が高めることができた。
 - 延岡市陸協の協力を得ることができたが、競技役員などの人員の確保が難しかった。

3 体力向上の取組

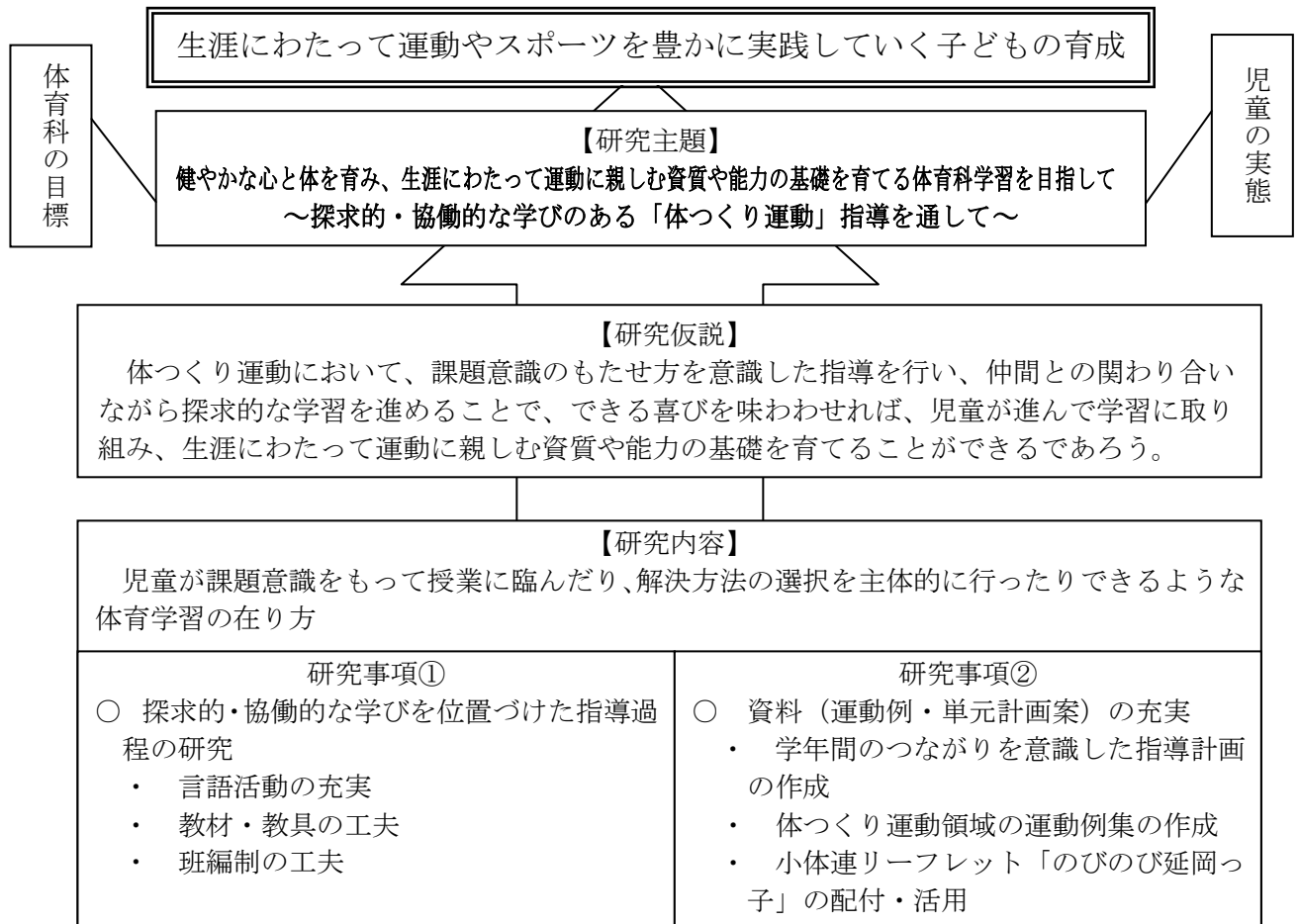
- (1) 期 日 平成28年5月～
- (2) 対 象 延岡市内の小学校に通う児童
- (3) 内 容 なわとび運動
- (4) 取組内容
 - 延岡市小体連なわとびカードの活用
 - 延岡市なわとび大会の実施
 - ・ 8の字跳び部門及び2重跳び部門
- (5) 成果と今後の見通し
 - 「延岡市なわとび大会」を行い、校内及び学校間で競い合いながら体力を高めている。延岡市全体でなわとび運動に取り組んで4年目となるが、活動が活発になり、年々記録も伸び、体力の向上につながっていると見える。今後さらに活動が活発になるように取組を継続して行っていきたい。

III 研究部のあゆみ

1 本年度研究主題

健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習を目指して
～探求的・協働的な学びのある「体づくり運動」指導の工夫を通して～

2 研究の構想（研究の仮説、研究内容）



3 探求的・協働的な学びのある体育学習とは

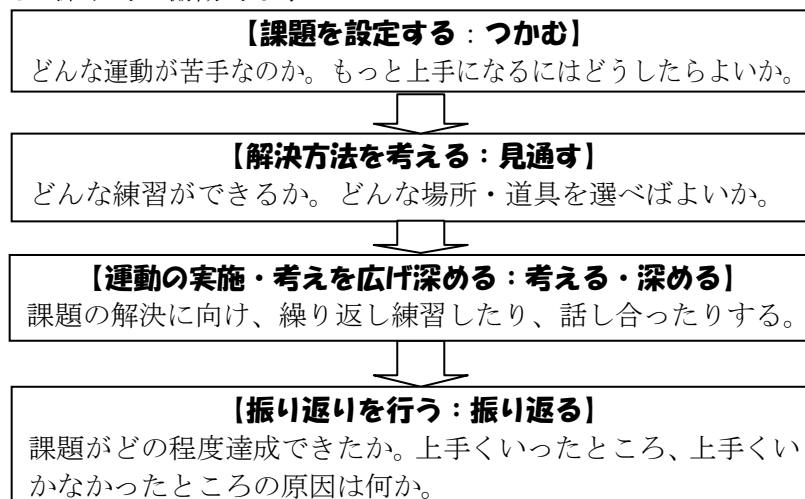
○ 探求的な学びとは

運動やスポーツの楽しさや健康の意味及びそれらの価値をふまえ、運動や健康についての自らの課題に気付き、その課題解決に向けて試行錯誤を繰り返しながら学びを進めることと捉える。

○ 協働的な学びとは

運動・スポーツや健康について、自らの課題の解決に向けて児童同士がかかわりあいながら、話し合ったり、教え合ったりして学びを深めていくことと捉える。

○ 探求的・協働的な学びのプロセス



○ 探求的な学びを質的に高めるための協働的な学びが効果的である理由

- ① 共に学ぶ仲間がいることで、多くの情報が集まる。
- ② 共に学ぶ仲間がいることで、様々な視点から分析ができる。
- ③ 共に学ぶ仲間がいることで、楽しく課題解決に向けて取り組むことができる。

4 研究の実際

(1) 体づくり運動指導計画及び運動事例集の整理

「体づくり運動」領域の指導内容の明確化を図り、単元構成を意識した授業づくりを行えるようにすることを目的に昨年度指導計画を作成した。それをより実践的なものにするために、指導計画に即した運動事例集を作成し、延岡市全体での活用を図る。

The image contains three main components:

- Left:** A detailed lesson plan table with columns for '指導計画' (Instruction Plan) and '指導内容' (Instruction Content). It lists activities like '体づくり運動' and '保健' with specific objectives and methods.
- Middle:** A collection of photos showing various physical education activities, including students running, playing games, and participating in group exercises.
- Right:** A small diagram or flowchart related to the physical education activities.

【指導計画及び運動事例集】

(2) 授業研究会「探求的・協働的な学び」を意識した授業づくり

平成28年11月25日(金)、平成29年1月27日(金)に授業実践を行い、研究仮説の検証を行った。

単元(領域)	学年	授業者
体づくり運動(体力を高める運動)	5年	西小学校 教諭 片桐 康裕
保健(育ちゆく体とわたし)	4年	南方小学校 教諭 緒方 和大



5 研究の成果と課題

(1) 成果

- 探求的な学びを実現させるために、学習カードの工夫を行うことで、児童が自らの課題に気付くことができた。また、多くの場の設定や教具の工夫を行うことで、自分の課題に合った練習方法を選ぶことができ、意欲的に活動に取り組む姿が見られた。
- 課題が明確になっていることで児童同士の学び合い、教え合いが活発に行われ、協働的な学びも展開された。

(2) 課題

- 評価の観点や評価の行い方などをもう一度見直し、体づくり運動の特性に合った学習過程の工夫・改善を行っていく必要がある。
- 学習資料の準備を計画的に行い、各学校で活用できるようにしていく必要がある。